2026年度オンラインセミナー4

口腔微生物叢と嚥下性肺炎

講師
中村美紀 先生（神戸常盤大学）
柳田 学 先生（神戸常盤大学）

高齢者や有病者の支援において、嚥下性肺炎の予防は重要なテーマの一つです。本セミナーでは、口腔微生物叢の基礎知識から、嚥下性肺炎の病態理解、薬剤による口腔内環境への影響、エビデンスに基づく口腔ケアの実践、対象者別のケア方法までを全5回で体系的に学びます。多職種で共有したい知識と実践のポイントを通して、明日からの臨床に活かせる口腔健康管理を考えます。

第1回　7/3(金)　柳田 学　先生

口腔微生物叢と嚥下性肺炎 ～なぜ口腔が肺炎に関与するのか～

口腔内には多種多様な微生物が存在し、そのバランスの変化は全身の健康にも影響を及ぼします。本講では、口腔微生物叢の基礎知識と、口腔内細菌がどのように嚥下性肺炎の発症に関与するのかについて、最新の知見を交えながら解説いたします。

第2回　7/10(金)　柳田 学　先生

病態別理解 ～嚥下性肺炎とハイリスク患者～

嚥下性肺炎は、加齢や疾患による嚥下機能の低下だけでなく、さまざまな要因が複雑に関与して発症します。本講では、嚥下性肺炎の病態を整理するとともに、ハイリスク患者の特徴について解説いたします。

第3回　7/17(金)　柳田 学　先生

口腔内環境を悪化させる要因 ～薬剤がもたらすリスク～

薬剤の影響による口腔乾燥や歯肉増殖などは、口腔内環境の悪化を招き、嚥下性肺炎のリスクを高める可能性があります。本講では、口腔内環境に影響を与える代表的な薬剤とそのメカニズムを理解し、臨床現場での対応について考えます。

第4回　7/24(金)　中村美紀　先生

嚥下性肺炎に対する口腔ケア

嚥下性肺炎の予防において、口腔ケアは重要な役割を担います。本講では、口腔ケアが嚥下性肺炎の予防にどのように寄与するのかをエビデンスに基づいて解説します。また、口腔内アセスメントのポイントや日常ケアで実践できる口腔衛生管理の方法について解説いたします。

第5回　7/31(金)　中村美紀　先生

対象別口腔ケア

対象者の疾患や身体機能、生活環境によって必要な口腔ケアは異なります。本講では、高齢者、認知症患者、脳血管疾患患者などを例に、それぞれの特徴に応じた口腔ケアの実践方法と、多職種連携による支援のポイントについて解説いたします。

【開催時間】19:00～20:15
【参 加 費】1講座につき　当研究所会員 1,000円　非会員3,000円
【申込方法】右記のQRコードからお申込みください。
＊詳しくは下記のホームページhttps://fc-science.or.jpをご覧ください。

一般社団法人 食とコミュニケーション研究所